

教師として生きる、 決意と努力を 支えていきます。

教師の仕事は、自ら育とうとする小さき生命に寄り添うこと。

希望という名の刺激を与え、生きる力を引き出し、個性の花を咲かせるのを忍耐と寛容をもって待ち続けること。

それは尊く、他では得られないやりがいを与えてくれる仕事です。

中京大学は1957年に教職課程が認可されて以降、半世紀にわたって全国規模で教員養成の役割を担ってきました。

11学部18学科を擁する現在も、全ての学部で教職課程を備え、毎年200名を超える卒業生が教師として採用されています。

教職センターは、その実績のもとに形成された卒業生のネットワークとともに、確かなしくみで、

教師になろうと決意したあなたを全力で支えていきます。

《 中京大学教職センター 》

中京大学が教師育成に強い理由

伝統と実績

半世紀にわたる安定した実績に基づく、教員養成の確かなノウハウ

中京大学は、「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」の建学の精神のもと、学術とスポーツとの創造的調和によって多様で豊かな学術成果を生み出すとともに、社会に貢献する優れた人材の輩出を目指しています。社会発展の基盤である教育に携わる人材育成もその目的のひとつであり、これまで半世紀以上にわたって教員養成に取り組んできました。現在も、毎年200名を超える卒業生が全国の学校に教師として採用されており、安定した実績をもとに教員養成の確かなノウハウを積み上げていきます。

支援体制

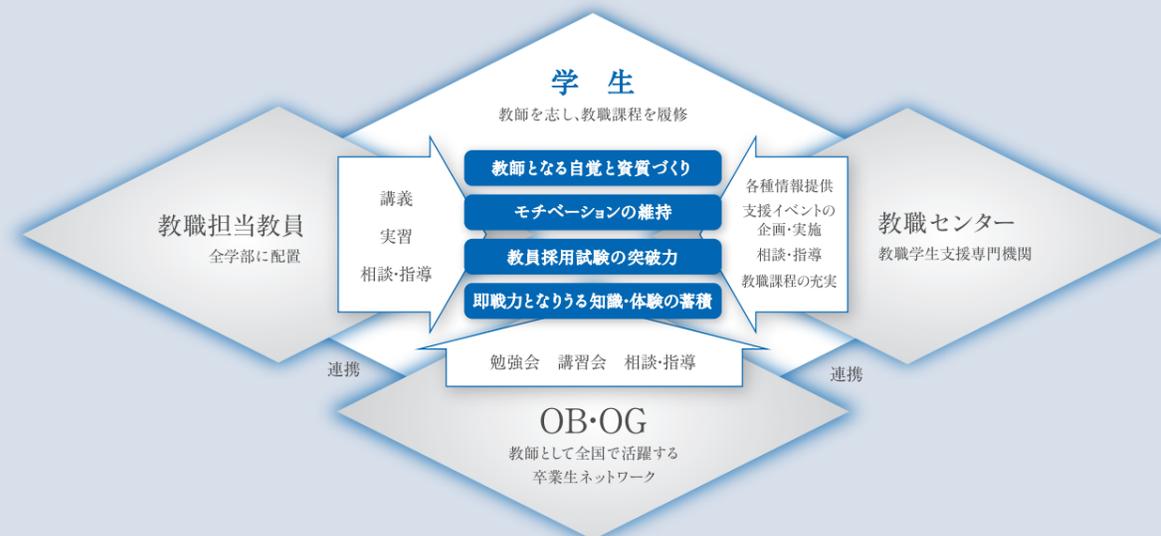
早期より体系的な支援を展開。卒業生も含め採用まで手厚くフォロー

教師に求められるのは、児童・生徒を導く教育力はもとより、教育へのゆるぎない情熱と使命感、子どもの人格を尊重する態度と深い愛情など。本学では、こうした教師に必要な資質づくりに関する支援を低年次から開始します。以後、教職課程および教員採用試験のスケジュールに応じた体系的な支援を切れ目なく展開。現役生のみならず、卒業生にも採用にいたるまで支援を継続していきます。

卒業生ネットワーク

全国で活躍する卒業生の協力を得て、教育現場における即戦力を養成

中京大学では、各学部における「教職担当教員」と、教職を目指す学生の教育・支援を専門に行う「教職センター」が連携し、目的意識を持続させながら効果的に学ぶ環境を整備。さらに、すでに教師として活躍する本学卒業生を招いた勉強会や講習会などを通して、教員採用試験の突破力とともに、すぐに第一線で働くことのできる姿勢づくりや実践力の育成に力を注いでいます。



早期からの段階的な目標設定と 充実した支援で合格をつかみとる。



教員免許状取得および教員採用試験合格に向けた支援内容 (一部抜粋)

3	2年次										3年次										4年次																										
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3										
全体スケジュール																																															
■新2年生教員採用試験支援ガイダンス												■自己分析・小論文ガイダンス 教員採用試験対策講座(基礎)												■3年生教員採用試験支援ガイダンス												■第Ⅱ期											
■教職支援イベント												■教員採用試験対策講座(応用・直前)												■合格者体験報告会												■第Ⅲ期											
												■グループ指導会												■面接・実技講習会												■第Ⅳ期											
												■名古屋市教員採用試験学習会												■名古屋市2次教員採用試験学習会												■教員採用試験2次対策学習会											

>>> 期間ごとの目標 (あるべき姿)

第Ⅰ期: 教職課程開始	第Ⅱ期: 準備・基礎力養成期間	第Ⅲ期: スキルアップ期間	第Ⅳ期: 強化期間
「免許状取得」および「教員採用試験合格の最適な方法」を知っている	「教員採用試験の内容・仕組み」および「合格手法」を知っている	具体的な受験先を決定できている	受験対策の大部分を完了している
<input type="checkbox"/> 教職課程履修方法を知っている <input type="checkbox"/> 大学支援内容を知っている <input type="checkbox"/> 合格した先輩の合格手法を知っている	<input type="checkbox"/> 最適な勉強方法を知っている <input type="checkbox"/> 支援イベントに参加できている <input type="checkbox"/> 教職課程履修の各手続きができています	<input type="checkbox"/> 小論文や面接などの実力を身につけている <input type="checkbox"/> 自己分析ができている <input type="checkbox"/> 自分の教師像を明確にできている	<input type="checkbox"/> 試験対策は最後の仕上げをしている <input type="checkbox"/> 常に場面想定ができ、実習に参加できる <input type="checkbox"/> いつでも教師としてスタートができる



イベント紹介 (一部抜粋)

1. 支援ガイダンス

教師とは何か? — そのやりがいと厳しさを知る。

新2年生教員採用試験支援ガイダンス

「教師とは何か」や「教職のやりがいと厳しさ」について解説し、自身の目指す教師像を明確にします。同時に、教職課程および教員採用試験支援のスケジュールを紹介し、「これから何をすべきか」について考えます。

教師の夢に向かって、
これからやるべきことが
わかりました。

夢である教師になるために具体的に何をやるかと問われると、しっかりしたイメージはありませんでした。しかし、このガイダンスを聞くことで、教師の魅力だけでなく辛さもよく理解でき、そしていまから教師を目指すために何をすべきかはっきりとできました。そして、教師になりたいという思いがより強くなりました。



国際教養学部2年
石田 夏生さん
取得予定免許
中学(社会)/高校(地理・公民)/特支

合格へのモチベーションを高める。

3年生教員採用試験支援ガイダンス

合格率を上げるための受験方法、支援イベントと合格率の関係等、実績を踏まえ紹介します。教員採用試験に向けて、合格へのモチベーションを高める貴重な機会に。

大学の支援をしっかり受けることが、
合格率を高める方法だと知ることができました。

(現代社会学部3年)

自分だけでは気づかなかった
合格への近道がはっきりとしました。

(経営学部3年)

イベント紹介 (一部抜粋)

2. 筆記試験対策

早期からの筆記試験対策で、スタートダッシュを。

教員採用試験対策講座(基礎)

一般教養と教職教養を広く学びます。筆記試験の重要性を理解したうえで、早期から学ぶ習慣を身につけます。

Voice
受験者の声

早くから準備したことが
実力だけでなく精神的にも
自信になっています。

勉強はどれだけやっても不安でいっぱいでした。そのため、早くから準備しようと思い、大学が用意してくれた対策講座を受けることにしました。講座では具体的な試験内容や勉強方法も知ることができ、また早くから準備してきたことで実力がしっかりついたので、気持ちのうえでも自信になったと思います。



経済学部4年
山田 啓太さん
取得予定免許
中学(社会)

教員採用試験の突破力を高める。

教員採用試験対策講座(応用・直前)

教職教養を中心とした講義を1年半にわたり展開し、合格に必要な知識を身につけます。4年生では予想問題など、教員採用試験直前に活かせる試験対策も実施します。

分かりやすい講義で、テキストや
過去問題集もとても役に立ちました。

(心理学部4年)

自分の勉強のまとめにもなり、
しっかり力をつけることができました。

(国際教養学部4年)

イベント紹介 (一部抜粋)

3. 小論文・指導会

合格する「書き方」を習得!

自己分析・小論文個別添削指導

教員採用試験で課される小論文を徹底的に指導。自己分析や自己PR文を含めて、合格につながる「書き方」を伝授します。

合格するための書き方を
早くから準備できたのはよかったです。

(法学部4年)

文章力を高めてくれた先生に
本当に感謝しています。

(スポーツ科学部4年)

教職経験者から、リアルな教育現場を学ぶ。

グループ指導会

教職経験者の指導のもと、集団面接や場面指導、集団討論などの試験を突破できる実力を養成します。

ライバルたちと一緒に
切磋琢磨することで
話し合う力がつきました。

面接や集団討論は、ひとりだけではなかなか力をつけることができません。そのためこのグループ指導会に参加し、仲間と一緒に励んできました。時にライバルとして意見をぶつけながら切磋琢磨してきたことで、モチベーションも高く維持できましたし、気づいた時には話し合う力も高まっていました。



スポーツ科学部4年
岡田 充弘さん
取得予定免許
中学(保健体育)/高校(保健体育)

試験直前の実践指導で、合格をつかむ!

面接・実技講習会(1次・2次)

本学OB・OGを講師に招き、教員採用試験合格に向けた具体的な対策を指導します。1次試験および2次試験の直前対策です。

Voice
受験者の声

本番さながらの緊張感
でしたが、自分の実力アップ
につながりました。

講師の指導は厳しく、本番さながらの面接はだれしも緊張を隠せないようでしたが、それでもこれまでの力をしっかりと発揮し臨みました。評価された点は自信となりましたが、まだまだ課題もあることが浮き彫りに。しかし改善すれば実力アップにつながると思うと、とてもよい経験になりました。



国際英語学部卒
河村 知里さん
取得免許
中学(英語)/高校(英語)/小学校

名古屋市教員採用試験突破を目指す直前対策!

名古屋市教員採用試験学習会(1次・2次)

実践的な各種指導を実施。名古屋市教員採用試験の傾向などを知り、合格に必要な力を身につけます。1次試験および2次試験の直前対策です。

名古屋市採用試験に特化しており、
自分にぴったりの指導を受けることができました。

(総合政策学部2017年3月卒)

名古屋市の試験傾向をつかむことができ、
最後の追い込みの役に立ちました。

(文学部2017年3月卒)

卒業生との連携

教師を目指す卒業生も全力でサポート
既卒者支援の充実

大学が支援するさまざまなイベントには、学部生だけでなく、既卒者も希望者は全員参加が可能。ホームページや卒業生ネットワークを介して開催日程等の告知もを行っています。

OB・OGの知識と経験をフィードバック
卒業生教員ネットワーク

知識と経験を備えたベテラン教師のOB・OGが、教師を目指す学部生を学習会等で指導。さらに、教師となった卒業生で構成される部会が中心となり、新任教員をバックアップしています。

蓄積された確かなノウハウで、 毎年200名を超える教師を全国へ輩出。

◆教員採用試験実績(2016年度公立学校のみ)

2016年度合格者 合計 215 名	中学校	高等学校	中学校 高等学校	小学校	特別支援 学校	その他(養教)
	74名	33名	2名	60名	45名	1名

◆主な教員採用試験合格先(2016年度)

愛知県公立中学校/愛知県立高等学校/愛知県公立小学校/名古屋市立中学校/名古屋市立小学校/岐阜県公立中学校/岐阜県立高等学校
岐阜県公立小学校/三重県公立中学校/三重県公立小学校/静岡県公立中学校/静岡県立高等学校/浜松市立中学校/群馬県公立中学校
群馬県立高等学校/東京都立中学校/神奈川県公立中学校/神奈川県立高等学校/横浜市立中学校/横浜市立小学校/新潟県公立小学校
長野県公立中学校/長野県立高等学校/京都市立中学校/京都府立高等学校/大阪府立中学校/堺市立中学校/堺市立小学校
兵庫県公立中学校/和歌山県公立小学校/広島県公立中学校/広島市立小学校/鳥取県立高等学校/山口県公立中学校/香川県立高等学校
愛媛県公立中学校/長崎県公立中学校/宮崎県立高等学校 など

◆過去5年間の合格実績

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
全合格者数	218名	220名	219名	233名	215名
中学校	97名	81名	73名	84名	74名
高等学校	49名	56名	46名	54名	33名
中学校・ 高等学校	2名	3名	3名	3名	2名
小学校	44名	47名	57名	56名	60名
特別支援 学校	26名	33名	38名	36名	45名
その他 (養教・校種不明)	0名	0名	2名	0名	1名

◆日本全国各地へ合格者を輩出



2012~2016年度 合格者合計

1,105名

教職にチャレンジする学生の声

大学での幅広い学びが、教師としてのチカラに。



国際英語学部4年 鷗飼 菜月さん
取得予定免許: 中学(英語)/高校(英語)

中京大学には教育学部がありません。しかし、そこが中京大学で教職を学ぶ魅力だと感じています。教職センターのしっかりとしたバックアップがあるため、様々な学部から教職を目指すことが出来ますし、教育だけを専攻するわけではない分、学べる科目が幅広く将来のためになっています。私が所属する国際英語学部には、異文化や世界のニュースについての考え方を、自分の経験を交えて面白く解説して下さる先生がいらっしゃいます。その先生の授業は表面的な学びだけでは

なく、背景にある様々な事柄にも興味を持てるから面白いんだと感じました。将来、教職に就いて面白い授業が出来るかは、自分の経験も大切だとその授業で気づかされ、私は教職の必修科目を履修しながら、英語やマーケティング論、ジェンダー論といった幅広い知識の修得を目指しています。卒業までに海外留学にもチャレンジしたいと思っています。教職科目の学びはもちろんですが、中京大学で出来る多くの学びが、将来、教師になってからの人間の深さになると信じています。

教科の専門性を高めながら、着実に夢に近づける。



文学部4年 吉田 遥さん
取得予定免許: 中学(国語)/高校(国語)

国語の先生になると決めていたので、教員採用試験の合格実績が高い中京大学で文学の専門性を高めたいと思いました。文学の深さを追求することで、教科書に書いてない国語の面白さを伝えていきたいです。国語科教育法という実践的な授業では、自分で実際に模擬授業を行い教材の使い方を学びます。友人と教え方を共有する授業ですが、教え方にも様々な方法があることを発見でき貴重な経験が出来ました。また、教職センターのサポート体制が整って

いることも魅力です。教員採用試験についての対策など学部授業以外の知識を教職センターがしっかり補ってくれます。学部の授業で専門性を高め、教職センターを有効活用して試験対策をすることで、今、夢に着実に近づけていると実感しています。私が目指す教師像は、学ぶ楽しさを教えてあげられる先生。教科書に書いてあることだけでなく、色々な視点を持つことの大切さを教えてあげられるような教師になりたいと思います。

大学からひろがる体験の場が、私を育てる。



スポーツ科学部4年 井面 拓也さん
取得予定免許: 中学(保健体育)/高校(保健体育)

保健体育の教師として、子どもたちにスポーツの実技を教えるために、まずは自分が多くの体験をすることが大切だと考えています。中京大学には、授業や課外活動を通して、様々な経験・実践の機会を得られる環境があります。私の場合、ゼミの授業で、海外のプロスポーツ選手と英語でコミュニケーションをとることもあれば、所属する陸上部から名古屋シティマラソンの教護スタッフとして派遣され、AEDを扱うことも。こんな経験は、中京大学に入らないとできなかったと胸を

張って言えます。今は、同じ教職を目指す友人の紹介で、小・中学生にスポーツを指導するボランティア活動を行っています。体を動かすなかで、子どもたちの意外な才能を発見できるので、一人ひとりをしっかりと見ることの大切さを学ぶことができました。授業での知識の修得はもちろん大切ですが、それだけではない幅広い体験や、トップアスリートから子どもたちまで様々な人と接する機会の多様さは、中京大学の大きな特徴だと思います。

◆取得できる教員免許

学科・専攻	国際英語学部	国際教養学部	文学部		心理学部	法学部	経済学部	経営学部	総合政策学部	現代社会学部	工学部	スポーツ科学部		
	外国語(英語)	歴史文化	日本文	言語表現						社会学	電気電子工	スポーツ健康科	競技スポーツ科	スポーツ教育
中学校 教諭1種	●		●	●		●	●	●	●	●			●	●
高等学校 教諭1種			●	●										
公民	●				●					●				
地理歴史		●				●	●	●	●					
商業							●	●						
工業											●			
保健体育												●	●	●

※取得可能な学科・専攻のみ記載

◆通信課程による教員免許状取得プログラム

本学では協定校の通信課程を履修・修得することで卒業時に右記の免許状が取得できます。※履修に際して条件および学内選考等があります。また、別途学費等納付金が必要となります。右記の免許を同時に取得することはできません。

●小学校教諭2種免許状(協定校:玉川大学)
【取得可能学部】文学部歴史文化学科、国際英語学部、心理学部、法学部、現代社会学部社会学専攻・コミュニティ学専攻、スポーツ科学部スポーツ教育学科

●特別支援学校教諭1種免許状(協定校:明星大学)
【取得可能学部】国際教養学部、国際英語学部、心理学部、法学部、経済学部、経営学部、総合政策学部、スポーツ科学部

中京大学

教職センター

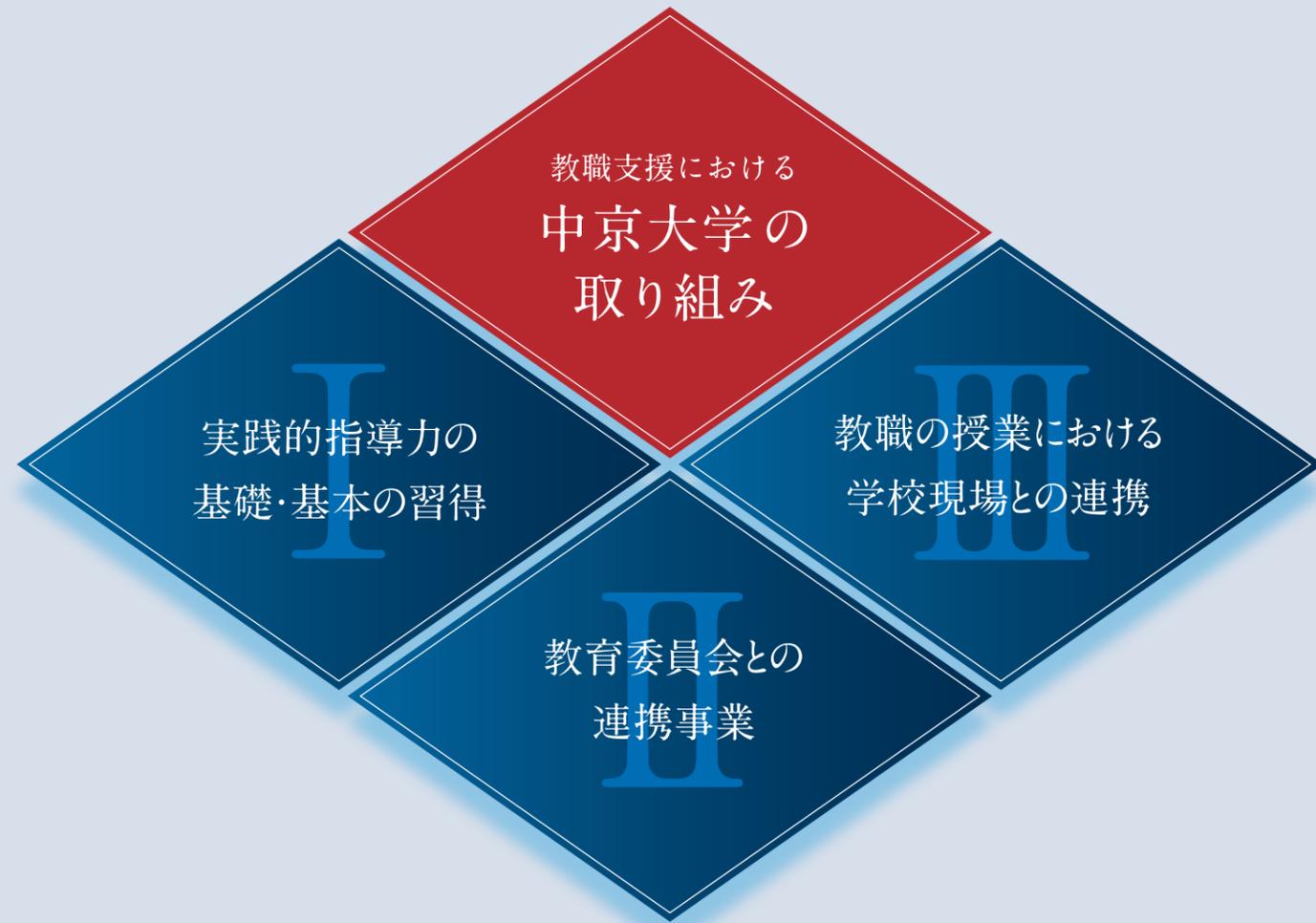
名古屋キャンパス

〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL: 052-835-7162 FAX: 052-835-7164

豊田キャンパス

〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床101
TEL: 0565-46-1231 FAX: 0565-46-1233

即戦力となる真の教師を目指して



合格の先を見据え、実践的な指導を展開。

中京大学の教職支援は単に、教員採用試験を合格させるだけの指導に留まりません。

もちろん、合格を目指す学生の希望に応える支援は早い段階から手厚く行っており、

毎年200名を超える合格者を輩出。これがさらなる支援の糧となっています。

しかし、「合格」のみが本学教職センターの目的ではありません。現役合格した学生だけではなく

講師としても卒業後、教壇に立つ上では即戦力となることが期待されており、

こうした現場の期待に応えうる実践力と豊かな社会性を育む多彩な指導を展開。

4月から一人の教育者として先輩教員はもちろん、生徒や児童、保護者からも必要とされる

本物の力を有する「真の教師」の育成を目指しています。



教職支援における中京大学の取り組み

教員採用試験後より、合格者はもちろん講師として学校現場で働く人も含め、実際に教壇に立つ上で必要な実践的指導力(生徒指導力・教科指導力・学級経営力等)の基礎・基本の習得を目指した指導を行っています。

●**指導内容**…学校現場を知る／教員の仕事を知る／教員としての感性とセンスを磨く／評価と評定／学校行事／学級経営／授業経営／生徒指導／危機管理／保護者対応／障害のある児童・生徒や問題行動への対応／着任式でのあいさつ、学級生徒への話、授業での話など／常勤講師、非常勤講師について／目指す教師像、育てたい子ども像の明確化と目指す授業の構造化 など

授業ピックアップ

「学級だより」をつくってみる

実際に「学級だより4月号」を作成し、一人ひとり発表することを通して、学級だよりの役割や効果、学校の目標や方針との関連、言葉使いや文章化についての注意等について学びます。さらに、それぞれの発表内容についてグループ討議し、「わかりやすい、伝わりやすい話し方」について理解を深めます。

「いじめ」への対応について

実際にあった事例からロールプレイングとその後のグループ討議によって、どんな方法が最も適切だったかを共有します。また、いじめや不登校の定義や実態について学ぶとともに、問題を抱える生徒・児童からのサインを見逃さないための方法や、いじめを許さない学級・学校づくり等について学んでいきます。



本学と個別協定を締結している名古屋市および豊田市の学校を中心に現場で学ぶ機会を提供。実際に児童・生徒とふれあい、教育・指導を体験することによって確かな実践力を育みます。



連携事業ピックアップ

保健体育授業補助

中学校の保健体育の授業に、体育専攻の学生がその専門性を生かして指導教員の補助をすることにより、保健体育の授業の一層の充実を図っています。
派遣先：中学校(保健体育)

部活動外部指導者

小学校・中学校・高等学校のそれぞれの部活動に本学学生が参加。部活動教員指導者の指示のもと、専門的な技術指導を行っています。
派遣先：小学校・中学校・高等学校の指定クラブ

学校現場との連携のもと、本学教員が学生とともに学校を訪問し、児童・生徒の視野を広げる専門性の高い授業を実施。教職を目指す学生は、授業の補助を通して直接子どもたちと接し、教育指導の経験を重ねていきます。また、この授業は、連携先の学校の先生たちの研究論文作成や総合学習への応用など、さらなる教育力の向上にも役立てられています。

事例紹介

縄跳び(ビーズロープ)授業

小学校6年生のクラスを対象とした縄跳びの授業を、実習校の教員とともに本学学生が担当。指導は手本に留めて児童が自ら考える力を育み、互いに教えあう環境づくりによって協調性を育てます。必ずできるようになる種目のため、学生も児童も成長の変化を目の当たりにできます。

中京大学

教職センター

名古屋キャンパス
〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL: 052-835-7162 FAX: 052-835-7164

豊田キャンパス
〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立101
TEL: 0565-46-1231 FAX: 0565-46-1233